

■ 各自然数  $n$  に対して閉区間  $A_n$  および半开区間  $B_n$  をそれぞれ

$$A_n = \left[0, 1 + \frac{1}{n}\right], \quad B_n = \left[0, 1 + \frac{1}{n}\right)$$

により定義するとき,

$$P = \bigcup_{n=1}^{\infty} A_n, \quad Q = \bigcap_{n=1}^{\infty} A_n, \quad R = \bigcup_{n=1}^{\infty} B_n, \quad S = \bigcap_{n=1}^{\infty} B_n$$

を求めよ.

(解) 任意の集合  $U, V$  に対して,  $U \subset V$  ならば,  $U \cap V = U, U \cup V = V$  が成り立つ\*1ことに注意したい. 各自然数  $n$  に対して

$$[0, 1] \subset A_{n+1} \subset A_n, \quad [0, 1] \subset B_{n+1} \subset B_n \quad (\text{E})$$

であるから,

$$\bigcup_{n=2}^{\infty} A_n \subset A_1, \quad \bigcup_{n=2}^{\infty} B_n \subset B_1$$

となり\*2,

$$P = \bigcup_{n=1}^{\infty} A_n = A_1 \cup \left(\bigcup_{n=2}^{\infty} A_n\right) = A_1 = [0, 2], \quad R = \bigcup_{n=1}^{\infty} B_n = B_1 \cup \left(\bigcup_{n=2}^{\infty} B_n\right) = B_1 = [0, 2)$$

が得られる. また, (E) より  $[0, 1] \subset Q, [0, 1] \subset S$  が成り立つ\*3.  $x > 1$  ならば,  $m > 2/(x-1)$  をみたすような自然数  $m$  を取ると,

$$1 + \frac{1}{m} < 1 + \frac{x-1}{2} = \frac{x+1}{2} < x$$

より  $x \notin A_m, x \notin B_m$  となるので,  $x \notin Q, x \notin S$  であるから,  $Q = [0, 1], S = [0, 1]$  である. ■

\*1 ( $U \cap V = U$ ):  $U \cap V \subset U$  は明らかである. 任意に  $x \in U$  を取ると,  $x \in U \subset V$  より  $x \in U \cap V$  である, つまり,  $U \subset U \cap V$  である. 以上から,  $U \cap V = U$  である. ( $U \cup V = V$ ):  $V \subset U \cup V$  は明らかである.  $U \subset V$  より, 任意に  $x \in U \cup V$  を取ると,  $x \in U \subset V$  または  $x \in V$  である, つまり,  $U \cup V \subset V$  である. 以上から,  $U \cup V = V$  である.

\*2  $\bigcup_{n=2}^{\infty} B_n \subset B_1$  についても同様に示せるので,  $\bigcup_{n=2}^{\infty} A_n \subset A_1$  についてのみ示す. 任意に  $x \in \bigcup_{n=2}^{\infty} A_n$  を取ると, ある自然数  $m \geq 2$  に対して  $x \in A_m \subset A_1$  が成り立つ. したがって,  $\bigcup_{n=2}^{\infty} A_n \subset A_1$  となる.

\*3  $[0, 1] \subset Q$  についてのみ示す. 任意に  $x \in [0, 1]$  を取る. すべての自然数  $n$  に対して  $x \in A_n$  であるから,  $x \in Q$  となる. したがって,  $[0, 1] \subset Q$  である.